

令和 3 年度
事業計画書

令和 3 年 4 月 1 日

社会福祉法人 健老会

特別養護老人ホーム

健老園

—目 次—

	ページ
1. 社会福祉法人 健老会 理念	・・・ 1
2. 特別養護老人ホーム 健老園 理念	・・・ 1
3. 健老園ベーシック（行動規範）	・・・ 2
4. 組織	・・・ 3
5. 運営方針	・・・ 4
6. 各部署の取り組み	・・・ 4
7. 会議・委員会・クラブ活動・その他行事計画	・・・ 7
令和 3年度施設外研修(OFF-JT)計画	・・・ 9

1. 社会福祉法人 健老会 理念

1-1 法人基本理念

地域の社会福祉法人として、高齢者福祉活動を通じて地域の福祉文化の向上と発展に貢献し、共に栄えることを基本理念とする。

1-2 仕事の五大目標

- ① 誠心・誠意のある仕事
- ② 信頼される仕事
- ③ 責任ある仕事
- ④ 感動を創出する仕事
- ⑤ 公明正大な仕事

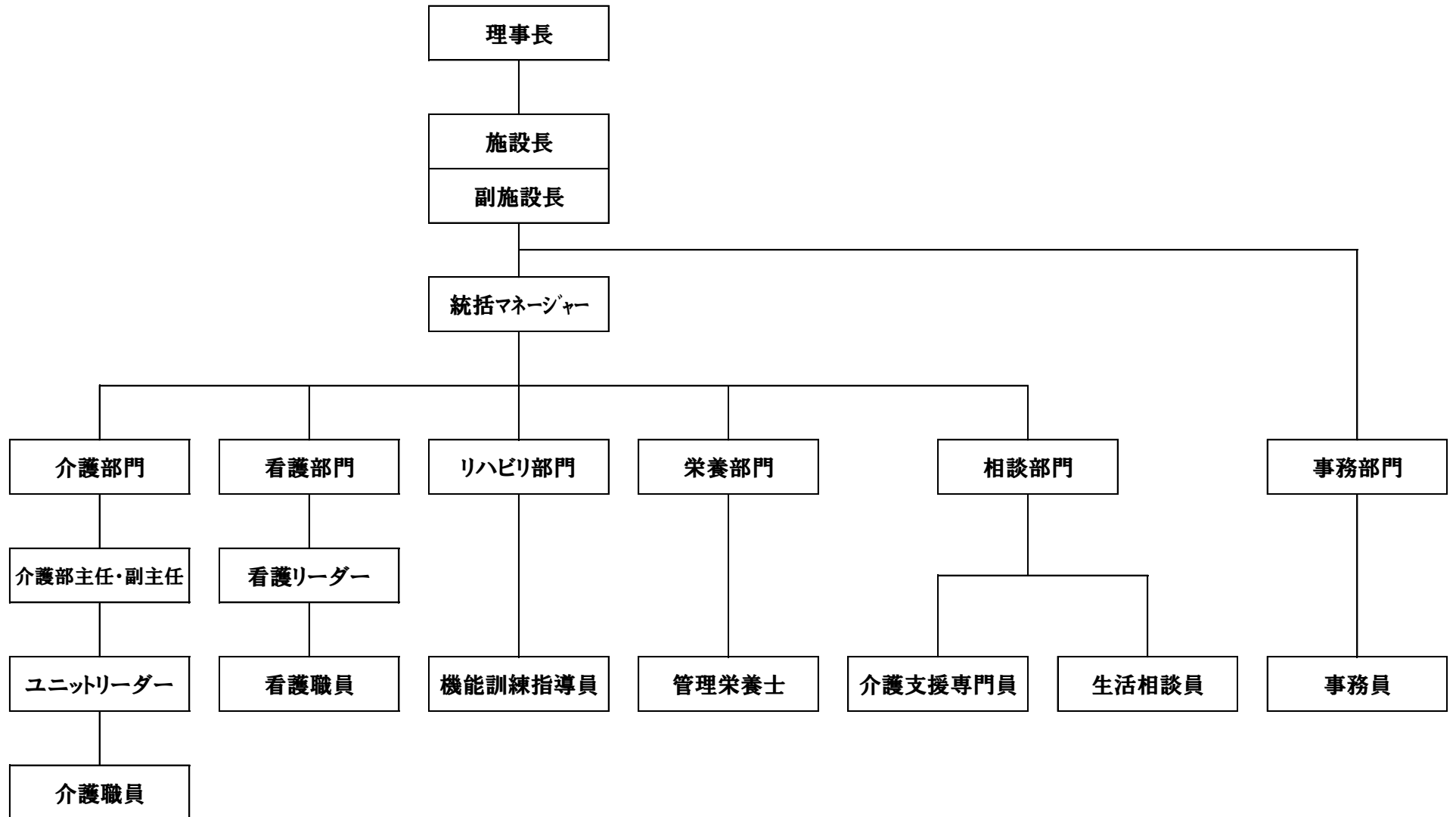
2. 特別養護老人ホーム 健老園 理念

その人らしさを尊重し、
あたりまえの生活を支援する。

3. 健老園ベーシック（行動規範）

1. 健老園ベーシックは健老園の基本的な信念です。全員がこれを理解し、受け止め、決められたことを遵守します。
2. 利用者様への声掛けは、明るく笑顔で、丁寧な敬語を基本とし、プライドを傷つけないようにします。
3. 一人一人の気持ちを理解する為に、否定せず話を親身に聴き、あるがままを受け入れます。
4. 利用者様と同じ目線になって話を傾聴します。
5. 利用者様に頼まれた事は早急に行い、待っていただく場合にはきちんと説明し、理由を伝えます。
6. 利用者様との関わりの中で細かな変化に気付き、残存機能の観察、維持に努めます。
7. 利用者様のペースを守り、家と同じような生活が送れるよう心がけ、「健老園に来て良かった」と思ってもらえる介護を支援する。
8. 人生の大先輩ということを常に考え、身体面だけではなく、精神面のケアにも努めます。
9. 職員同士コミュニケーションを図り、チームワークを大切にし、助け合って楽しく充実感のある職場環境を作ります。
10. 正確に申し送りを行う為に、相手の立場に立って口頭、記録でわかりやすく伝え、5 W1H（ When ,Where ,Who ,What ,Why ,How ）に沿った報・連・相に努めます。
11. 安全な生活を送って頂く為に、利用者様の状態、情報をしっかり把握します。
12. 日常業務が流れ作業にならないように常に気を配ります。
13. プロフェッショナルとして、絶えず学び、知識、技術の習得に努めます。
14. 利用者様、ご家族様と良い人間関係、信頼関係が保たれるように連絡、伝達を行っていきます。
15. 職員同士が注意、指導をする時には、相手の意図を確認し、感情的にならないようにします。
16. 注意、指導を受けた時には素直に受け止め直す。
17. 話をする時には、笑顔で相手の気持ちに沿った言動に努めます。
18. 不快感を与えない身だしなみを心掛けます。
19. 勤務時間の10分前には持ち場につき、心の準備を整えます。
20. 電話対応は呼出音3回以内で「笑顔」で電話をとり、3回を越えたら、「お待たせしました。」と断りを伝え、気持ち良い対応を行います。
21. 勤務中、私用での携帯電話の使用を禁止します。
22. 勤務中の華美なアクセサリーの着用は禁止します。
23. 職員一人一人が気持ちの良い挨拶を交わし、職場環境のさらなる向上に努めます。
24. 職員一人一人が健老園の資産を守り、エネルギーを節約し、環境保全に努めます。

4.特別養護老人ホーム健老園組織図(令和 3年度)



5. 運営方針

1. 丁寧な言葉づかいの徹底。
2. 情報の周知徹底。

6. 各部署の取り組み

6-1 介護部

(1) 部署目標

情報の共有、申し送りを徹底し、ご利用者に不利益を与えない。

(2) 部署課題

- ① 接遇面の向上。
- ② 申し送りの徹底。
- ③ 誤薬ゼロ。

(3) 具体策

- ① 丁寧な言葉づかいを心掛け、ご利用者の気持ちに寄り添い、不安を与えないよう声掛けに努める。
- ② 全ユニットの申し送りツールを統一すべく、ワイズマン・申し送りノート・申し送り用紙（2週間に1回更新）を使用する。また、出勤時にワイズマンの申し送り事項を確認してから業務に入る。
- ③ 3カ月に1回、フロア会議で動画を振り返り、誤薬等のミスが発生しないよう、作業手順等の確認を行う。（4月、7月、10月、1月）

6-2 看護部

(1) 部署目標

ご利用者の思いに寄り添い、安心して生活できるサービスを提供する。

(2) 部署課題

- ① 職員の接遇マナーの向上。
- ② ご利用者、ご家族が安心できる医療の提供。
- ③ 多職種との連携強化を行いサービス向上に繋げる。

(3) 具体策

- ① マナーの5原則（表情・挨拶・身だしなみ・話し方・態度）を常に意識する。
- ② 嘱託医や多職種との情報共有を行い、迅速で適切な医療提供を行う。また、ご家族への丁寧な説明を行う。
- ③ 他部署との報告・連絡・相談を積極的に行い情報共有に努める。

6-3 リハビリ部

(1) 部署目標

生活環境の確認や身体機能の評価をして、個別機能訓練計画書を現場で活かすことができるようになる。

(2) 部署課題

- ① 心身機能を高める運動療法の提案。
- ② 活動へのアプローチができる。
- ③ 参加へのアプローチをして、認知機能低下を予防。
- ④ 多職種連携時には、接遇の5原則を遵守する。

(3) 具体策

- ① 集団リハ、個別リハに分けて体操やゲームなどの楽しめる環境を作る。
- ② 能力に合わせた環境調整をし、必要時福祉用具などの選択肢を提供する。
- ③ それぞれに応じた、取り組みやすい意欲の湧くプログラムを作る。
- ④ コミュニケーションを十分とり、スピーチロックに配慮する。

6-4 栄養部

(1) 部署目標

入居者の思いを理解できるように努め、美味しく安全な食事を提供する。

(2) 部署課題

- ① 入居者の状況把握に努める。
- ② 多職種との連携。
- ③ 新システムの電子カルテの効率的な運用。
- ④ 委託会社との連携。

(3) 具体策

- ① 食事摂取状況、残食量・嗜好調査の実施及び積極的なコミュニケーションを図る。
- ② 会議や委員会を通して他職種と情報を共有する。
- ③ 電子カルテの活用により業務の効率化を図り、ミールラウンドに活かす。
- ④ 委託会社職員との報告、連絡、相談をしっかりと行い、情報を共有する。
食事提供委員会を実施（1回/月開催）し、より良い食事の提供が出来るように意見交換や食事に関わる連絡調整を行う。

6-5 相談部

(1) 部署目標

多方面との連携による丁寧で明確な情報伝達を実現し、稼働率95%以上を維持する。

(2) 部署課題

- ① 迅速で円滑な入所。
- ② 多職種連携の強化。
- ③ 緊急時受入への迅速な対応。
- ④ 他事業所などへの周知の深化、拡大。

(3) 具体策

- ① 待機状況の把握・確認と現入所者の随時把握を行う。
- ② 情報の視覚化、聴覚化など状態に応じて工夫した情報伝達を実施する。
- ③ 日常的な居宅介護事業所等との連携、情報伝達を行うことで関係を構築し、維持する。
- ④ 医療機関、老健、居宅介護事業所への営業活動に加え、インターネット、SNS等を通して広域に広報活動を実施、継続する。

6-6 事務部

(1) 部署目標

不適切サービスゼロを目指す。

(2) 部署課題

- ① 介護報酬改定がある為、ミスの無いように努める。
- ② 他部署との連携を強化する。

- ③ 書類の整理整頓をする。
- ④ ご家族・入居者様とのコミュニケーションを図る。

(3) 具体策

- ① 改定に伴う変更点と「LIFE」の理解を深める。また、ダブルチェックを確実に行う。
- ② 情報共有をする。
- ③ 不要な物を増やさない。
- ④ 適切な言葉遣い・態度で対応する。

7. 会議・クラブ活動・行事その他計画

7-1 会議

スタッフミーティング・防災委員会	随時（月1回）
リーダー会議	第2月曜日
フロア・介護部会議	随時（月1回）
食事提供会議	第4火曜日
担当者会議・ケアカンファレンス	随時
ユニットカンファレンス	随時
緊急時デモンストレーション	随時
感染予防委員会・褥瘡防止委員会	
・ケア連携委員会	第1月曜日
事故防止（安全対策）委員会・身体拘束委員会	
・虐待防止委員会	第4木曜日
広報委員会	第2金曜日
施設内研修会	随時（月1回以上）
口腔ケアセミナー	随時（月1回以上）
家族会	年2回
入所検討委員会	スタッフミーティング開催日
入所判定会議	随時
苦情解決委員会	随時
倫理委員会	随時

7-2 年間行事計画（施設全体）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・運動会 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・敬老会
10月	11月	12月	R3. 1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・秋祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・もちつき会 ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・新春抹茶会 ・初詣 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・民踊ボラ ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・節分豆まき会 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝歌会 ・喫茶会 ・バイキング ・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・家族会
その他（臨時開催）	ボランティアステージ、刺し子クラブ、塗り絵クラブ、外出（買い物等）、100歳等祝賀会				

7-3 施設内研修会（定期）

（その他のテーマ）：随時

4月 高齢者虐待防止・身体拘束廃止、
・人権擁護について

5月 感染症まん延防止について

- ・リーダー研修
- ・ベテラン研修

6月 安全対策（介護技術、認知症、接遇）

- ・中堅研修
- ・新人研修

7月 看取りケア・褥瘡予防について

- ・リスクマネジメント
- ・コミュニケーション

8月 緊急時対応（事故対応）について

- ・記録

9月 喀痰吸引等について

- ・チームワーク
- ・ストレスマネジメント

- 10月 安全対策（介護技術、認知症、接遇）
 - 11月 感染症まん延防止について
 - 12月 高齢者虐待防止・身体拘束廃止、
・人権擁護について
 - 1月 看取りケア・褥瘡予防について
 - 2月 喀痰吸引等について
 - 3月 緊急時対応（事故対応）について
 - 毎月開催 口腔ケアセミナー
 - 6月&11月 防災訓練（火災・自然災害・BCP 訓練・コロナ BCP）
- ・外部研修報告会
 - ・感染症
 - ・ケア連携
 - ・介護技術
 - ・加算算定について（LIFE）
 - ・介護保険制度について

7-4 令和3年度施設外研修（OFF-JT）計画

- 4月 介護初任者研修、喀痰吸引等研修
- 5月 介護保険制度研修、喀痰吸引等研修
- 6月 介護中堅職員研修、喀痰吸引等研修
- 7月 褥瘡対策研修、喀痰吸引等研修
- 8月 介護中堅職員研修、喀痰吸引等研修
- 9月 看取り介護研修、接遇研修、喀痰吸引等研修
- 10月 認知症研修、介護技術研修、喀痰吸引等研修
- 11月 リスクマネジメント研修、防災研修、喀痰吸引等研修
- 12月 感染症対策研修、管理者研修、喀痰吸引等研修
- 1月 ユニットケア研修、褥瘡予防研修
- 2月 ケアマネジメント研修、栄養研修
- 3月 指導者研修、中管理職研修